

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895  
FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 円の独歩安招いた経常赤字、円は今後一段と下落する

唐鎌 大輔 (みずほ銀行チーフマーケット・エコノミスト)

1. 対ドルで急速に円安が進むが、実質実行相場（物価の影響を除く複数の通貨間での実力）でみても、1972年以來50年ぶりの円安水準である。その背景には、①欧米と比べても低い日本の成長率、②日本だけゼロ金利継続、③為替の需給構造の変化がある。最も根深い要因は需給構造の変化だ。
2. 円が国際的な安全資産とされてきた最大の要因は、日本が恒常的に多額の「経常黒字」を稼ぎ、「世界最大の対外純資産国」の地位を保持してきたことにある。しかし、経常黒字と対外純資産という、為替を語るうえで重要な2点に明らかな変調が生じている。足元で資源価格の高騰により輸入金額が膨らみ、所得収支で稼ぐ以上に貿易収支の赤字が大きくなっている。これは「債権取り崩し国」の姿である。経常赤字が続けば対外純資産の累増も止まりかねない。
3. 足元で円安が進むもう一つの理由は金利差であり、それを決める金融政策の差である。欧米経済はコロナ禍を脱し、需要も回復している。とくに米国では利上げを急いでいる。片や、日本は今年に入ってもコロナ対策として「まん延防止等重点措置」などが繰り返され、コロナ前の成長率を回復できていない。今後「資産を円で保有していること自体が損であり、リスクである」という認識が支配的になったとき、家計部門の円売り主導で円相場は一段と下落するだろう。これが真の円安リスクだ。

(参考:「週刊東洋経済」2022年5月14日号)

## 人事・労務について

### 「週休3日」は人材獲得の切り札

1. 日立製作所は、2022年度中にも週休3日を可能にする新たな勤務制度を導入する。NECやパナソニックホールディングス(HD)も検討中だ。電機・IT(情報技術)業界で、「週休3日」導入が広がる背景には、人材の激しい獲得競争がある。データ分析や人口知能(AI)の知見を持つエンジニアなどは、業界を問わず奪い合いだ。
2. 22年は英国でも多数の企業が週休3日制の試験導入を始める。働き手の使い勝手がよく企業側も生産性を引き上げられるような成功事例が増えれば、日本企業が欧米企業に比べて大きく出遅れているグローバル市場での人材獲得競争で、存在感を発揮する一助となりそうだ。

(参考:「日経ビジネス」2022年4月25日号)

## ワンポイント経営アドバイス

### リスクをとって「種をまけ」

中西 享 (ジャーナリスト、共同通信客員論説委員)

1. 成功するにしても、失敗するにしても、前提として、まずは「行動すること」が必要になるが、バブル崩壊を経て、多くの日本企業にとって「失敗しないこと」が目的となり、内向き志向になった。今や日本企業の内部留保額(利益剰余金など)は、9年連続過去最高を更新し続け、20年度末には484兆円もため込んでいる。
2. 経営者は退路を絶って決断と実行する覚悟が求められる。どうすればリスクを前向きにとらえて生かせるのか、プラス思考で考えるべきだ。そうしなければ、テスラやアップルのように世界をリードする企業は誕生しない。今こそ常識を一步抜け出すときだ。そして、ソニーの「ウォークマン」やホンダの「スーパーカブ」など日本企業が世界の人々をあっといわせるような、新しい価値を提供できることを期待したい。

(参考:「Wedge」2022年6月号)

## 古典に学ぶ

### 父が子に孝を強いるとどうなるか

(解説) しかるに父が無理に私を父の思う通りのものにしようとし、かくするが孝の道であると、私に孝を強ゆるが如きことがあったとしたら、私は或いはかえって父に反抗したりなどして、不孝の子になってしまったかも知れぬ。

(参考: 渋沢栄一「論語と算盤」: 国書刊行会)